グローバルな社会課題解決の“今”をアップグレードする

HAPIC2022
開催概要報告

2022 年 3 月

NPO 法人 国際協力 NGO センター（JANIC）

１．HAPIC2022 開催概要

■タイトル：課題解決の先へ。HAPIC－HAPPINESS IDEA CONFERENCE

■目的：グローバルな社会課題解決に関わるアクターが集い、学び、議論し、新しいアイデアや
パートナーとの出会いを通して、社会課題解決を促進すること。

■テーマ：‘国際協力’をリデザインする
これまでの活動に、新しいプレイヤーと多様なアプローチを組み合わせることで、
一人ひとりが持続可能な社会の創り手となれる、そんな国際協力の再設計を目指します。

■開催日時：
2022 年 2 月 13 日（日）13:30-18:00
14 日（月）13:30-19:30
15 日（火）13:30-18:00

■開催形態：オンライン・「HOPIN」を活用

■特徴：　①グローバル社会課題解決の最前線で活躍するスピーカーによる約 30 のセッション
②NGO・NPO と支援・連携・サービスを提供したい企業等のブース出展
③レセプション、ブース出展、交流スペースなど 3 日間を通したネットワーキング

■参加費：一般： 9,000 円（早割 7,000 円）
JANIC 正会員： 6,000 円（早割 4,000 円）
学生： 3,000 円（早割 1,000 円）

■参加者数：560 人（うち JANIC スタッフ 21 人）

■セッション登壇者数：106 人

■助成：立正佼成会一食平和基金、連合愛のカンパ

■協賛：伊藤忠商事、笹川平和財団、真如苑

■協力：アビームコンサルティング、クロスフィールズ、国際協力機構（JICA）、庭野平和財団、
NexTreams

■後援：SDGs 市民社会ネットワーク、ETIC.、外務省、自治体国際化協会、
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）、ジャパン・プラットフォーム、
新公益連盟、日本 NPO センター

■主催：国際協力 NGO センター（JANIC）

2．プログラム/セッション

（1） セッション数：31 （HAPIC2021：29、HAPIC2020：16）

（2） オンライン懇親会でのネットワーキングを実施

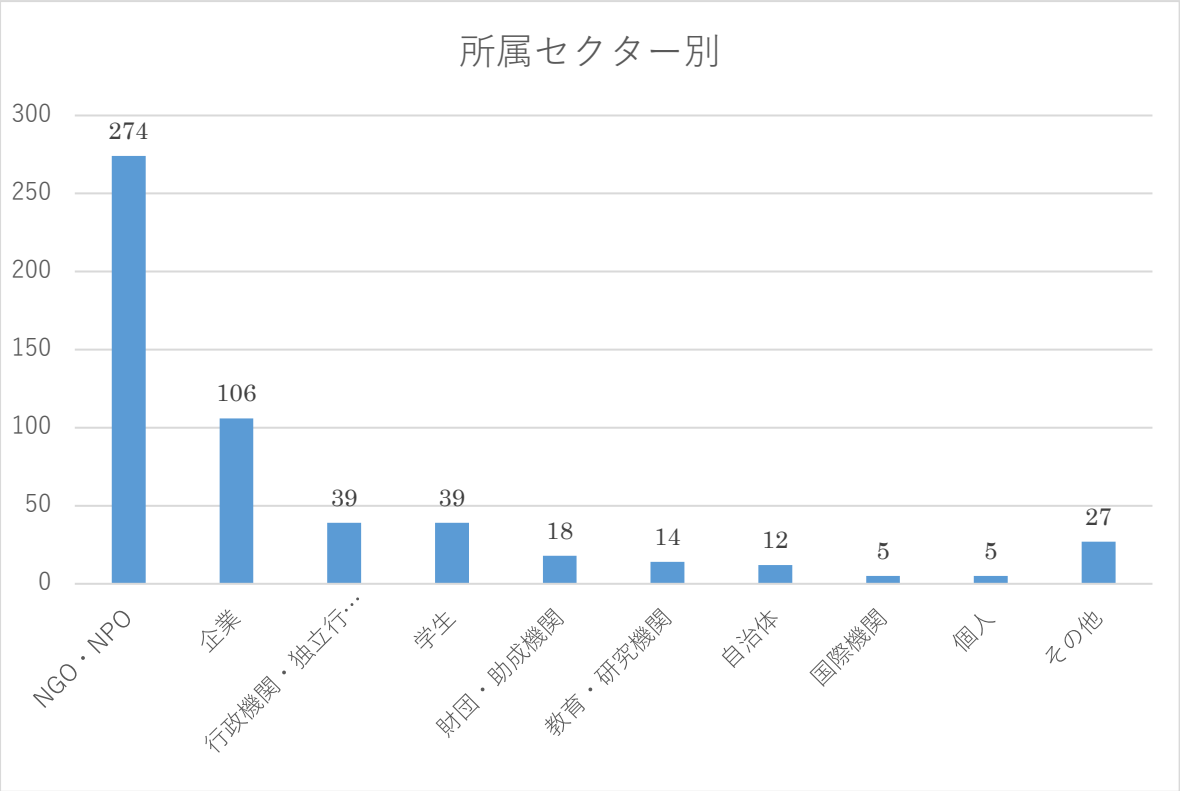
HAPIC2022プログラム

日程		時間	分	A	B	C	D	E
DAY 1	2/13 日	13:30-13:45	20	Duty of Care企画 ヨガ				
		13:50-	15	1 開会挨拶				
		14:00-15:00	60	Redesign－世界のNGOからの挑戦状 これからの国際協力のヒントを探る （一部事前録画配信）				
		休憩						
		15:15-16:15	60	2 Redesign－市民社会が考える「新しい資本主義」とは				
		休憩						
		16:30-17:30	60	3 民間活動支援助成の「これまで」と「これから」 - 助成プログラムはどう進化するか	4 社会課題解決に向けた企業・NGO連携の可能性と課題	5 現場のリアリティーから学ぶジェンダー平等への取り組み （一部事前録画配信）	6 <学生必見！>国際協力とキャリア大質問会 ～仕事とキャリアのリアル、ぶっちゃけます～	7 組織運営のリ・デザイン～「多中心」の組織をつくるJANICの今 （アーカイブ配信なし）
		休憩						
		17:45-18:45	60	8 待ったなし！職場のハラスメント防止は自己診断から	9 Withコロナで変化する国際協力 あなたの変化が支援を加速する！		10 <学生必見！>国際協力とキャリアを少人数で徹底解明 ～またまた聞き足りないアナタへ～	
DAY 2	2/14 月	13:30-13:50	20	Duty of Care企画 ヨガ				
		14:00-15:00	60	11 Redesign－米中時代における日本外交と国際協力				
		休憩						
		15:15-16:15	60	12 ビジネスと人権① 指導原則採択から10年-欧州から学ぶアジアにおけるBHRの取り組み 【同時通訳】	13 国際協力NGO×多文化共生	14 日本における難民・移住者の人権－私たちの社会の問題として－	15 東京民主主義フォーラム：COVID-19パンデミックに見舞われたアジアにおける市民社会スペースを守るには 【同時通訳】	
		休憩						
		16:30-17:30	60	16 ビジネスと人権② グリーバンスメカニズムを導入し、対話・救済メカニズムを通じた人権の実現する 【同時通訳】	17 誰一人取り残さない「気候正義」：ジェンダー平等と若者の視点から 【同時通訳】	18 SDGs時代の国際協力業界の人材とキャリア～団体の垣根を越えて考える		
		17:45-19:45	120	ネットワーキングレセプション				
DAY 3	2/15 火	13:30-13:50	20	Duty of Care企画 ヨガ				
		14:00-15:00	60	19 ビジネスと人権③ サステナビリティ関連の評価指標 （アーカイブ配信なし）	20 NFTで広がるチャリティの可能性	21 支援現場の性暴力・被害を防ぐ ～"組織の責任"最前線～	22 テロや紛争のない世界を目指して～海外で学ぶ国際的取り組み	
		休憩						
		15:15-16:15	60	23 国際人権基準から観る国際協力活動－デジタル・市民社会スペース・気候変動	24 国際人道支援の将来－「現地化」の視点から考える	25 ライオンとタヌキと犬が真面目に考える国際協力NGOの将来 （一部事前録画配信）		26 東京民主主義フォーラム：COVID-19パンデミックに見舞われたアジアにおける市民社会スペースを守るには 【同時通訳】
		休憩						
		16:30-17:30	60	27 複雑化する国際社会と人道支援の未来－アフガン人道危機から－	28 ネクストイシューキーワード2022～企業とNGOの視点で捉えるリスクとチャンス～	29 ラストフロンティア？新しいアフリカ／国際協力との関わり方	30 ODA事業の見直しは如何にして起きるのか （アーカイブ配信なし）	
		休憩						
		17:45-18:30	45	31 クロージング				

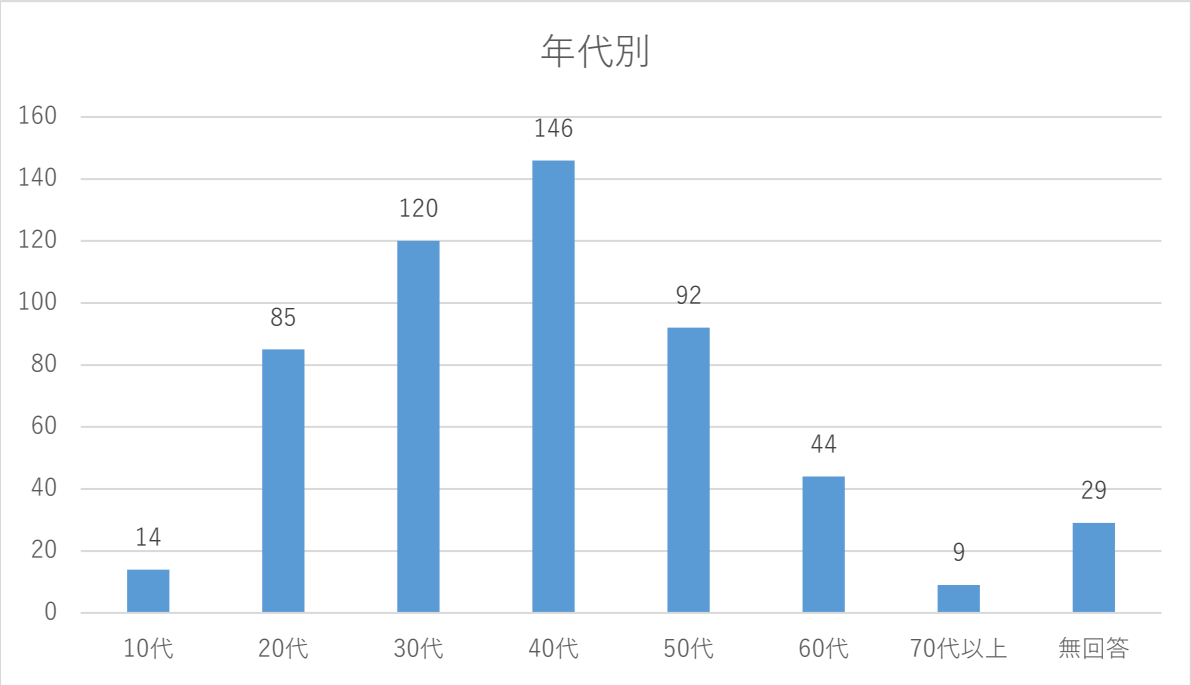
参考：セッション・登壇者の紹介ウェブページ（P11～）

3．参加者概要

▸参加者数：560 名　（※スタッフ・インターン 21 名含む）
▸参加セクター分類：NGO/NPO（51%）、企業（20%）、政府・国際機関（8%）、学生（7%）、研究機関・大学（3%）、財団（3%）、自治体（2%）、メディア他からの参加があった。



▸参加者年代



4．参加者・登壇者アンケート結果

アンケート調査実施概要

	参加者	登壇者
回答期間	2022/2/15-2022/2/28	
回答方法	オンライン（Surveymonkey）での回答	
設問数	28問	22問
回答率	10%（55名/539名）	33%（35名/106名）

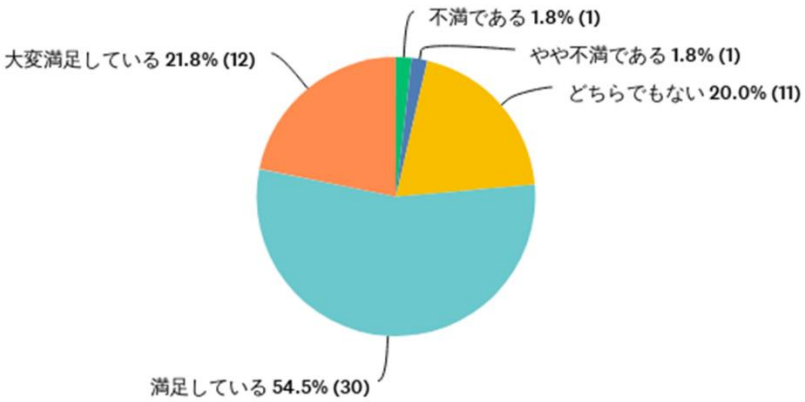
①参加者アンケート結果

■HAPIC への全体満足度　｜ 参加者アンケート

HAPIC に満足したと回答した人は 76%（回答者 55 名中 42 名）であった。

「大変満足している」21.8%、「満足している」54.5%。

「どちらでもない」「やや不満である」「不満である」は 23.6%。



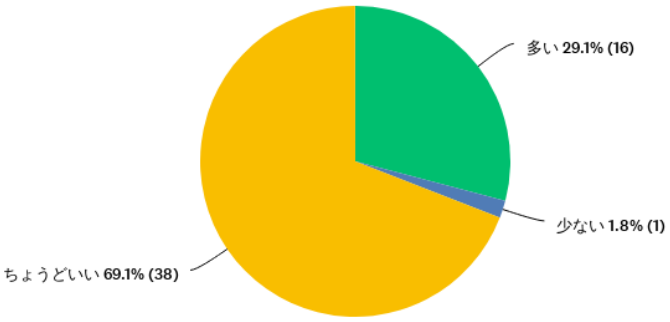
■HAPIC 参加目的　｜ 参加者アンケート

参加目的は、「グローバル課題解決の最新動向を知るため」80.0%、「グローバル課題解決をさらに前に進めるアイデアを得るため」60.0%、「様々な NGO の取り組みを知るため」58.2%、「人や組織との新規の関係性を構築するため」21.8%と続いた。

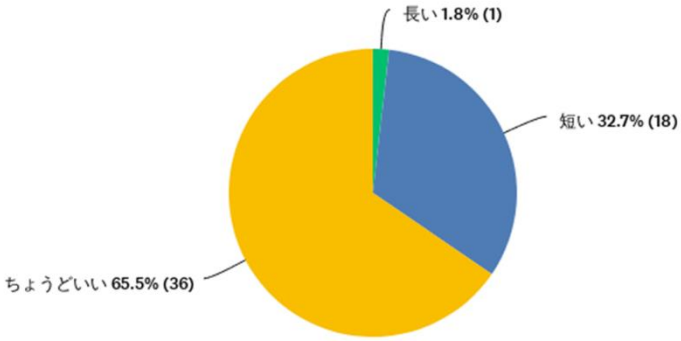
回答の選択肢	回答数	
グローバル課題解決の最新動向を知るため	80.0%	44
グローバル課題解決をさらに前に進めるアイデアを得るため	60.0%	33
様々なNGOの取り組みを知るため	58.2%	32
人や組織との新規の関係性を構築するため	21.8%	12
具体的な連携相手を見つけるため	10.9%	6
自身や組織の成長のため	61.8%	34
オンラインイベントだから	23.6%	13
その他 (具体的に)	5.5%	3
全回答数: 55		

■セッション数・セッション時間　｜ 参加者アンケート

・セッション数：31
69.1%が「ちょうどよい」、29.1%が「多い」、1.8%が「少ない」と回答した。



・時間：基本 60 分
65.5%が「ちょうどよい」、32.7 %が「短い」、1.8%が「長い」と回答した。



■HAPIC 参加で実現できたこと、できなかったこと　｜ 参加者アンケート

・実現できたこと：「最新情報や必要な知識の入手」92.5%、「課題解決に取り組むモチベーションの向上」91.7%、「自身の成長や自組織の変革へのアクションを起こすきっかけ」80.8%であった。

・実現できなかったこと：「知り合いとの再会」79.5%、「新しい人や組織とのネットワーキング」72.5%、「自身の成長や自組織の変革へのアクションを起こすきっかけ」20.0%であった。

	実現できなかった	実現できた	合計	加重平均
最新情報や必要な知識の入手	7.5% 4	92.5% 49	53	1.92
新しい人や組織とのネットワーキング	72.5% 29	27.5% 11	40	1.27
知り合いとの再会	79.5% 31	20.5% 8	39	1.21
課題解決に取り組むモチベーションの向上	8.3% 4	91.7% 44	48	1.92
自身の成長や自組織の変革へのアクションを起こすきっかけ	20.0% 9	80.0% 36	45	1.80

■次回 HAPIC への関わり方　｜ 参加者アンケート

95.7%が「次回も参加したい」と回答した。

回答の選択肢	回答数	
次回も参加したい	95.7%	44
登壇したい	4.3%	2
セッション企画したい	4.3%	2
助成・協賛・協力したい	2.2%	1
HAPIC企画をしてみたい（関わりたい）	0.0%	0
その他 (具体的に)	4.3%	2
全回答数: 46		

参加者アンケートコメント：

■HAPIC への全体満足度とその理由
・昨年に続きこのような業界全体を引き上げてくれる内容と機会に感謝しています。
・この規模で、トラブルも多そうなオンラインイベントを運営されたこと、敬服します。
・取り組みとして希少価値がある。今後も継続をお願いしたい。
・これまで良く知らなかったこともあり、大いに敬意を表しました。
・このような交流の機会はお話や意見の交換を通じて具体的な行動に移しやすくなると感じました。
・自分のような業界の新参者には業界地図となるようないいイベントでした。
・自分が普段気にしていないトピックについての課題やトレンドなど知ることができた。

・内容は大変よかったが、音声が割れたりハウリングがあり総評では残念ながら「どちらでもない」。
・大変参考になる話も聞くことができたが、60 分では少し物足りない気がした。90 分位が妥当では。
・現地化、支援される人を中心に、と、数十年前から言われていることがまだ実現できていないことに愕然としました。「我々は反省せねば、見つめなおさねば」という言葉は出ましたが、ぼやっとしていて、実際の行動にどうつなげるかと言う視点が足りないと思います。
・もう少し深い内容を期待していた。
・イベント参加者のニーズに合っているイベントなのかどうかがよくわかりませんでした。

■良かった点や悪かった点、改善すべき点
・JANIC の本気度が伝わってくるイベントだったように思えます。ありがとうございました。
・昨年同様、でたセッションの進行がそれぞれすばらしかった。
・オンラインだから 3 日間、セッションに参加できました。大変ありがたいです。コロナ禍かどうかに関わらず、対面だったら参加できなかったと思います。
・細部は別として、全体的に、考えさせられ、国際 NGO の仕事をこれまでよりより理解できるようになった点が良かったです。

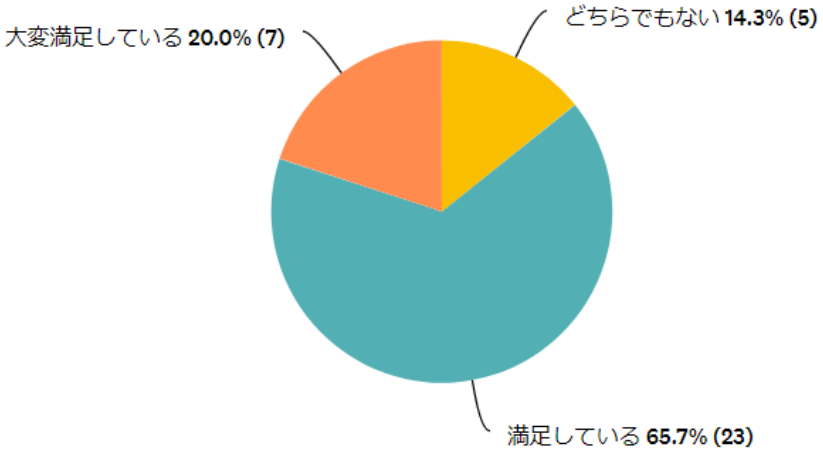
・個人には参加料がちょっと高い。平日は仕事のため思うように参加ができない。
・時差やネット環境などの課題もあるかとは思いますが、支援活動現場からの発信が増えると良いなと思います。
・大きな団体、有名団体、著名人に偏りすぎている気がします。もっと小さい団体にもスポットを当ててはどうでしょうか。
・アーカイブ視聴について事前の案内がもう少しあると分かりやすいと思いました。
・1 分程度の簡単なプロモ動画などあれば会の具体的なイメージができてより広く訴求できたのではないか。

②登壇者アンケート結果

■HAPIC への全体満足度　｜ 登壇者アンケート

HAPIC に満足したと回答した人は 85.7％（回答者 35 名中 30 名）であった。

「大変満足している」20.0%、「満足している」65.7%。



	不満である	やや不満である	どちらでもない	満足している	大変満足している	合計	加重平均
☆	0.0% 0	0.0% 0	14.3% 5	65.7% 23	20.0% 7	35	4.06

■１セッション当たりの時間

「ちょうどよい」71.4%、「短い」28.6%、「長い」0%であった。

回答の選択肢	回答数	
長い	0.0%	0
短い	28.6%	10
ちょうど良い	71.4%	25
合計		35

■セッション企画・登壇を通して期待した事

「組織間・セクター間の連携促進」65.7%、「NGO/NPO セクターの成長・改善」54.3%、「国際協力関係セクターの成長・改善」51.4%、「自身の成長」20.0%と続いた。

回答の選択肢	回答数	
NGO/NPOセクターの成長・改善	54.3%	19
国際協力関係セクターの成長・改善	51.4%	18
組織間・セクター間の連携促進	65.7%	23
自身の経験・成長	20.0%	7
自組織・スタッフ・事業の成長	11.4%	4
その他 (具体的に)	17.1%	6
全回答数: 35		

■登壇セッションを通して視聴者が得られると思われること

回答の選択肢	回答数	
最新情報や動向の把握	60.0%	21
必要な知識の入手	40.0%	14
新しい発見や学び	74.3%	26
公私でのモチベーションアップ	22.9%	8
新しい人や組織とのネットワーキング	45.7%	16
再会機会	5.7%	2
自組織や自身の国際協力に対する意義・役割などの再確認	54.3%	19
特になし	0.0%	0
その他 (具体的に)	11.4%	4
全回答数: 35		

■次回 HAPIC への関わり方（登壇者）

回答の選択肢	回答数	
次回は参加者として参加したい	26.7%	8
同僚・知人等を参加させたい	20.0%	6
登壇したい	26.7%	8
セッション企画したい	26.7%	8
助成・協賛・協力・出展したい	6.7%	2
HAPIC企画をしてみたい（関わりたい）	6.7%	2
その他 (具体的に)	23.3%	7
全回答数: 30		

登壇者アンケートコメント：

■セッション企画・登壇を通して期待した事

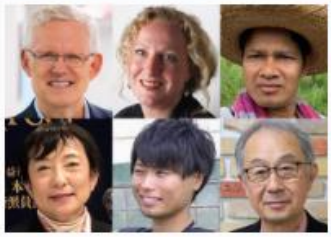
・自分たちで実施している事業の認知を広げるとともに、フィードバックを得ること。
・ネットワーキング、互いの専門をより良く知る事で、将来的な協働の可能性を見出すため。
・国際協力からグローバル共存への移行。
・国際開発について様々なテーマを多様な切り口で話しあうこと。
・営利・非営利を問わず、人がともに働く組織をより幸せな職場にしようとするチェンジ・エージェントが増えるために、身近な具体的実例から自組織への応用可能なことを見つけてもらうこと。
・企業と NGO/NPO セクターの Win-win となるような取り組みや関係性の構築。
・新しい時代と世界情勢に合わせた、国際協力の新たなモダリティを関係者でともに知恵を出し合って

作っていきたい、企業も共に成長していきたいと期待した。
・市民セクターが力を合わせて多文化共生社会を築く体制を強化したい
・NPO/ NGO のガバナンスの向上になるような情報提供。
・資金提供者のマインドセットとプログラムデザインの進化。
・現在の NGO セクターは、日本社会の低迷を反映し、非常に活気がないと思います。このような機会を通してよりレベルの高い議論が起きることを期待していました。
・自団体の知見を語ることで、少しでも HAPIC に貢献でき、ひいてはセクター間の連携が進み、国際協力が促進することを期待した。

■HAPIC への全体満足度とその理由をおしえてください
・自分にとっても良い俯瞰と気づきの機会となりました
・全てのセッションに参加したわけではないが、HAPIC の取り組みの意義は十分に感じられた。
・参加したセッションは極めて少なかったものの、JANIC ならではのセッションが多かった。
・最近の国際協力の動向を入手できたので、とても勉強になりました。
・何よりもまず、素晴らしくスムースに運営されていたと思います。お疲れ様でした。
・多様な関係者を集めて開催されたイベントとして、オーガナイズされた JANIC 事務局の方のご尽力に感謝するとともに、登壇者としてまた参加者として新たなテーマを学ぶ機会にもなりました。

■HAPIC 全体に関して、良かった点や改善すべき点、ご要望等
・もっと使いやすいプラットフォームにする、プレイベントなどをいくつか行い盛り上げる、今回の参加者から次回へつなぐコミュニティづくりがあるといいかも 。
・もうすこし早い時期から広報開始できていると宣伝に協力しやすかった。
・これだけの session、事務局の皆さまは企画運営で本当に大変でいらしたと思います。せっかくのコンテンツと登壇者のラインアップなので、集客、特に学生さんや広く一般の方への参加が広がるとよい。経営的に可能であれば、学生は無料でもよいのではないでしょうか。
・集客のお手伝いを事前にあまりできなかったのが申し訳なかったと思っております。大きなテーマを取り扱ったので、もっとたくさんの方にセッションを視聴いただければよかったと思いました。
・この時期に日本ファンドレイジング協会や東京ボランティア・市民活動センターなどが大規模な集会を実施されている。この種のイベントの開催時期の調整が必要だと思う。
・オーディエンスの重複が見込まれる共通項・関心テーマが多いセッションは、時系列の横ではなく縦に並べていただけるとよかったです。
・現職国会議員から大学生まで登壇者の幅が広かったのは、このセミナーの魅力だと思いました。また、これほど多くの人が同じ志を持っていることに感動しました。オープニングセッションの永井さん、若い世代の期待の星ですね。これほどの規模のセミナーを開催するには、どれほどの苦労があったのだろうと思います。JANIC のスタッフの皆様に、心からの敬意をお伝えしたいです。
・より一般にアピールできる内容のセッションが望ましい。少し専門的すぎるのでは？
・継続して企画されているセッションテーマの変遷を周知してもらうと HAPIC に参加・出展するメリットをより多角的に考えることができるのではないか。例えば、HAPIC の歴史や生み出したネットワークを紹介する 60-90 秒程度の動画を作成し、参加者募集時に配信する。または次回の HAPIC 内に HAPIC が育てたテーマ・ムーブメントを紹介する出展コーナーをつくるなど。

参考　HAPIC2021　セッション・登壇者/協力・協賛・後援



01

2/13 Sun 13:50-15:00

オープニングセッション1
「Redesign－世界のNGOからの挑戦状　これからの国際協力のヒントを探る」

岩附由香
認定NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC）理事
認定NPO法人ACE代表

本木恵介
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC）理事長

サム・ウォーシントン (Mr. Sam Worthington)
InterAction 事務局長

ステファニー・ドレイパー (Ms. Stephanie Draper)
Bond 事務局長

ソーユン・サルーン (Mr. Soeung Saroeun)
CCC 元事務局長
世界銀行 アカウンタビリティ・スペシャリスト

三輪敦子
（一社）SDGs市民社会ネットワーク 共同代表理事
（特活）関西NGO協議会 代表理事

永井陽右
NPO法人アクセプト・インターナショナル 代表理事

若林秀樹
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC）事務局長・常務理事

02

2/13 Sun 15:15-16:15

オープニングセッション2
「Redesign－市民社会が考える『新しい資本主義』とは」

米良はるか
READYFOR株式会社 代表取締役CEO

堂目卓生
大阪大学大学院経済学研究科 教授

青木健太
特定非営利活動法人SALASUSU 代表理事

小沼大地
NPO法人クロスフィールズ 共同創業者・代表理事

03

2/13 Sun 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション
「民間活動支援助成の『これまで』と『これから』－助成プログラムはどう進化するか」

川北秀人
IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所] 代表者兼ソシオ・マネジメント編集発行人

利根英夫
公益財団法人トヨタ財団 国際助成グループリーダー、プログラムオフィサー

西田浩子
公益財団法人かめのり財団 理事・事務局長

高谷忠嗣
公益財団法人庭野平和財団 専務理事

04

2/13 Sun 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「社会課題解決に向けた企業・NGO連携の可能性と課題」

山崎克也
アビームコンサルティング株式会社 素材・化学ビジネスユニット兼サステナビリティーユニット シニアマネージャー

赤堀久美子
株式会社リコー ESG戦略部

吉田克弥
公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン パートナーリレーションズ部 法人連携チーム

徳永美能里
特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン マーケティング第1部 コミュニケーション課 課長

05

2/13 Sun 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「現場のリアリティーから学ぶ、ジェンダー平等への取り組み」

宗片恵美子
特定非営利活動法人イコールネット仙台 常務理事

Seonyeong Baek

Mariam Khalid

長島千野
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン アドボカシーオフィサー
JANIC ジェンダー平等促進ワーキンググループ 世話人

尾立素子
認定NPO法人IVY海外事業担当
宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 博士後期課程学生
防災士

06

2/13 Sun 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「<学生必見>国際協力とキャリア大質問会 ～ぶっちゃけトーク！～」

青山明弘
ピープルポート株式会社 代表取締役社長

樋口利紀
公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本 キャンペーン・コーディネーター

山口正義
特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン マーケティング第1部 新規ファンドレイジング課

山村順子
日本国際ボランティアセンター(JVC) エルサレム事務所 駐在員

07

2/13 Sun 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「組織運営のリ・デザイン～『多中心』の組織をつくるJANICの今」

桑原香苗
NexTreams合同会社 共同代表
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 理事

石井宏明
NexTreams合同会社 共同代表

水澤恵
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 事務局次長

渡辺李依
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） メンバーシップ・コミュニケーション マネージャー

08

2/13 Sun 17:45-18:45

ブレイクアウトセッション「待ったなし！職場のハラスメント防止は自己診断から」

山田泰久
（一財）非営利組織評価センター（JCNE） 業務執行理事

松尾沢子
（特活）国際協力NGOセンター（JANIC） コーディネーター

09

2/13 Sun 17:45-18:45

ブレイクアウトセッション「Withコロナで変化する国際協力～あなたの変化が支援を加速する！」

小美野剛
特定非営利活動法人CWS Japan 理事兼事務局長

大場ありさ
ユニセフザンビア事務所 教育担当官

柴田裕子
ジャパン・プラットフォーム 緊急対応部長

関響太郎
学生国際協力NGO FEST TOKYO 代表

10

2/13 Sun 17:45-18:45

ブレイクアウトセッション「<学生必見>国際協力とキャリア相談会～少人数で徹底解明」

青山明弘
ピープルポート株式会社 代表取締役社長

樋口利紀
公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本 キャンペーン・コーディネーター

山口正義
特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン マーケティング第1部 新規ファンドレイジング課

山村順子
日本国際ボランティアセンター(JVC) エルサレム事務所 駐在員

11

2/14 Mon 14:00-15:00

オープニングセッション3「Redesign－米中時代における日本外交と国際協力～危機に晒されている民主主義を守り、持続可能な社会に向けた日本の役割とは～」

河野太郎
衆議院議員
自由民主党広報本部長

高原明生
JICA緒方研究所 研究所長

猿田佐世
新外交イニシアティブ（ND: New Diplomacy Initiative） 代表

本木恵介
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC）理事長

12

2/14 Mon 15:15-16:15

ブレイクアウトセッション「国連ビジネスと人権に関する指導原則の採択から10年－アジアにおけるビジネスと人権を考える」（ライブ配信のみ英日同時通訳）

スルヤ・ディーバ (Mr. Surya Deva)
国連ビジネスと人権ワーキンググループ 議長

スワティ・テワリ(Ms. Swati Tewari)
インド産業同盟 シニア・カウンセラー

ナリーラック・パイルチャイヤプーム (Nareeluc Pairchaiyapoom)
タイ法務省 権利保護部 国際人権課 課長

関正雄
損保ジャパン　サステナビリティ推進部 シニア アドバイザー

佐藤暁子
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 理事
認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ 事務局次長

13

2/14 Mon 15:15-16:15

ブレイクアウトセッション「共に生きる社会を共につくろう～国際協力NGO×多文化共生　第二弾」

土井佳彦
NPO法人多文化共生リソースセンター東海 代表理事

坂西卓郎
公益財団法人ＰＨＤ協会 事務局長、外務省 委嘱 NGO相談員

村松清玄
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 地球市民事業課 国内事業担当

吉富志津代
名古屋外国語大学世界共生学部 教授
NPO法人多言語センターFACIL 理事長

早瀬昇
社会福祉法人大阪ボランティア協会 理事長

14

2/14 Mon 15:15-16:15

ブレイクアウトセッション「日本における難民・移住者の人権－私たちの社会の問題として－」

佐藤慧
NPO法人Dialogue for People 代表理事
フォトジャーナリスト

石川えり
認定NPO法人難民支援協会 代表理事

中島京子
小説家

15

2/14 Mon 15:15-17:30

ブレイクアウトセッション「DAY1 Defending Civic Space in a time of COVID-19 pandemic with a focus on SDG16+／COVID-19パンデミックに見舞われたアジアにおける市民社会スペースを守るには：SDG16+を手掛かりに」（ライブ配信のみ英日同時通訳）

Mr. Abdul Awal
Campaign for Good Governance (SUPRO), Chairperson

Mr. Harshvrat Jaitli
Voluntary Action Network India, Chief Executive Officer

Mr. Arjun Bhattarai
NGO Federation of Nepal, Secretary General

Mr. Zia ur Rehman
AwazCDS-Pakistan, Chief Executive

Mr. Ry Sovanna
Cooperation Committee for Cambodia (CCC), Policy, Legal and Advocacy Manager

Ms. Nguyen Phuong Linh
Management and Sustainable Development Institute (MSD), Executive Director

16

2/14 Mon 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「グリーバンスメカニズムを導入し、対話・救済メカニズムを通じた人権の実現する」（ライブ配信のみ英日同時通訳）

蔵元左近
弁護士
ビジネスと人権ロイヤーズネットワーク

大鹿正人
花王株式会社 ESG部門 ESG活動推進部 マネジャー

ベティ・ヨランダ (Betty Yolanda)
ビジネスと人権リソースセンター 地域プログラムディレクター

植田晃博
笹川平和財団 研究員

17

2/14 Mon 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「『誰一人取り残さない』気候正義：ジェンダー平等と若者の視点から（...And Climate Justice for All）」（ライブ配信のみ英日同時通訳）

遠藤理紗
特定非営利活動法人「環境・持続社会」研究センター（JACSES） 事務局次長・気候変動プログラムリーダー

草野洋美
公益財団法人ジョイセフ アドボカシーコンサルタント

伊与田昌慶
国際環境NGO 350.org Japan コミュニケーション・コーディネーター

ジョツナ・モハン
アジア開発連盟（ADA） 地域コーディネーター

三輪敦子
（一社）SDGs市民社会ネットワーク 共同代表理事
（特活）関西NGO協議会 代表理事

18

2/14 Mon 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「SDGs時代の国際協力業界の人材とキャリア～団体の垣根を越えて考える」

石坂明日香
独立行政法人国際協力機構（JICA） 人事部開発協力人材室 主任調査役

鬼丸昌也
特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス 理事・創設者

相馬敬
株式会社パデコ 代表取締役社長

日浅美和
独立行政法人国際協力機構（JICA） 国内事業部 市民参加推進課 課長

19

2/15 Tue 14:00-15:00

ブレイクアウトセッション「サステナビリティ関連の評価指標～企業の人権ベンチマーク～組織を成長させるパートナーシップの始め方」

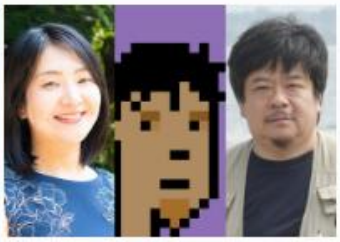
中尾洋三
味の素株式会社 サステナビリティ推進部 嘱託

島健治
（株）三井住友銀行 ホールセール統括部 サステナブルビジネス推進室 上席推進役（シニア・サステナビリティ・エキスパート）

葉山木綿
株式会社IHI 人事部 ダイバーシティ・キャリア開発グループ 課長代理

土井陽子
Social Connection for Human Rights (SCHR) 共同創設者

鈴木真代
Social Connection for Human Rights 共同創設者



20

2/15 Tue 14:00-15:00

ブレイクアウトセッション「NFTで広がるチャリティの可能性」

門田瑠衣子
特定非営利活動法人エイズ孤児支援NGO・PLAS代表理事

イケハヤ
CryptoNinja Founder

棚田雄一
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン専務理事・事務局長

21

2/15 Tue 14:00-15:00

ブレイクアウトセッション「支援現場の性暴力・被害を防ぐ ～"組織の責任"最前線～」

五十嵐豪
特定非営利活動法人CWS Japan プログラムマネージャー
支援の質とアカウンタビリティ向上ネットワーク（JQAN） 代表

草野洋美
公益財団法人ジョイセフ アドボカシーコンサルタント

尾立素子
認定NPO法人IVY海外事業担当
宇都宮大学大学院 地域創生科学研究科 博士後期課程学生
防災士

榎田真季
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン プログラム部

22

2/15 Tue 14:00-15:00

ブレイクアウトセッション「テロや紛争のない世界を目指して～海外で学ぶ国際的取り組み」

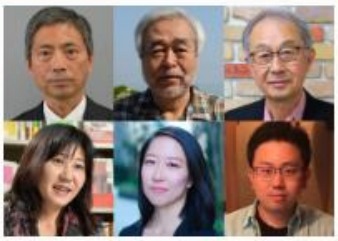
工藤博
外務省 国際協力局 民間援助連携室 首席事務官

南詠子
ピースウインズ・ジャパン 海外事業部 シリア事業責任者

小泉尊聖
「ひろがれ！ピース・ミュージアムいたばし」 共同代表
シリア和平ネットワーク
SDGsいたばしネットワーク

玉木杏奈
認定NPO法人REALs (Reach Alternatives) 事業統括（中東地域）

古沢広祐
國學院大學 研究開発推進機構 客員教授



23

2/15 Tue 15:15-16:15

ブレイクアウトセッション「国際人権基準から観る国際協力活動－デジタル・市民社会スペース・気候変動」

松田俊夫
外務省 国際協力局 民間援助連携室 室長

大橋正明
聖心女子大学 教授

若林秀樹
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 事務局長・常務理事

内田聖子
NPO法人アジア太平洋資料センター（PARC) 共同代表

佐藤暁子
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 理事
認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウ 事務局次長

角田和広
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） アドボカシー・コーディネーター

24

2/15 Tue 15:15-16:15

ブレイクアウトセッション「国際人道支援の将来－『現地化』の視点から考える」

桑名恵
近畿大学 国際学部国際学科グローバル専攻 准教授

古川千晶
AAR Japan [難民を助ける会] 事務局長

塩畑真里子
開発・人道支援コンサルタント

25

2/15 Tue 15:15-16:15

ブレイクアウトセッション「ライオンとタヌキと犬が真面目に考える国際協力NGOの将来」

下澤嶽
ジュマ・ネット 共同代表

井川定一
開発・人道支援コンサルタント

本木恵介
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 理事長

26

2/15 Tue 15:15-17:30

ブレイクアウトセッション「DAY2 Defending Civic Space in a time of COVID-19 pandemic with a focus on SDG16+／COVID-19パンデミックに見舞われたアジアにおける市民社会スペースを守るには：SDG16+を手掛かりに」（ライブ配信のみ英日同時通訳）

Ms. Asel Kurmantayeva
Civil Society Development Association (ARGO), Development Manager, Innovation for Change initiative

Mr. Shamshod Yunusov
Nationwide Movement "Yuksalish", Program manager

Ms. U. Mandkhaitsetsen
Centre for Human Rights and Development, Executive Director

Ms. Eunji KIM
The Korea Center for Sustainable Development (KCSD), Project Researcher

Dr. James Gomez
Asia Centre, Regional Director

Ms. Rebecca (Beckie) Malay
Global Call to Action against Poverty (GCAP), GCAP Philippines Convener

Dr. Gopal Krishna Siwakoti
INHURED International, President

Mr. Anselmo Lee
Asia Civil Society Partnership for Sustainable Development (APSD), Regional Coordinator

27

2/15 Tue 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「複雑化する国際社会と人道支援の未来－アフガン人道危機から－」

谷合正明
公明党 参議院議員

植野篤志
外務省 国際協力局 局長

小美野剛
特定非営利活動法人CWS Japan 事務局長
認定NPOジャパン・プラットフォーム 共同代表理事
アジア防災緊急対応ネットワーク（ADRRN） 理事兼事務局長
ADRRN東京イノベーションハブ 代表

山本英里
公益社団法人シャンティ国際ボランティア会 事務局長兼アフガニスタン事務所 所長

28

2/15 Tue 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「ネクストイシューキーワード2022～企業とNGOの視点で捉えるリスクとチャンス～」

大野敬典
株式会社博報堂 PR局 PRプラニング1部 PRディレクター

井出亜里沙
株式会社エッジ・インターナショナル PD本部第2部 プロジェクトディレクター

望月亮一郎
特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン 支援事業部開発事業第3課 課長

冨岡亜矢子
メドゥサン・デュ・モンド ジャポン（世界の医療団 日本） ファンドレイジング部 法人担当

金田晃一
NTTデータ 総務部 サステナビリティ担当 シニア・スペシャリスト

29

2/15 Tue 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「ラストフロンティア？　未来のアフリカから覗く新しい国際協力とは」

小野綾香
Baridi Baridi株式会社 事業開発マネージャー

武田理沙
Samurai Incubate Inc.
Emerging Countries Group
Senior Associate

中山慎太郎
OUI Inc. 海外戦略部長

田才諒哉
NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC） 理事
ササカワ・アフリカ財団 ジュニアプログラムオフィサー
国際協力サロン 代表

30

2/15 Tue 16:30-17:30

ブレイクアウトセッション「ODA事業の見直しは如何にして起きるのか」

渡辺直子
特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター 南アフリカ事業担当兼調査研究・政策提言担当

谷山博史
日本国際ボランティアセンター（JVC）顧問・前代表理事

棚田雄一
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン専務理事・事務局長

31

2/15 Tue 17:45-18:30

クロージングセッション
「HAPIC2022収穫祭～学びの言語化と共有～」

鬼丸昌也
NPO法人国際協力NGOセンター
（JANIC） 副理事長
特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス
理事・創設者

2/14 Mon 17:45-19:45

ネットワーキングレセプション
「気軽に！熱く！！楽しもう！！！　オンラインHAPICだからできるネットワーキング」

2/13 Sun 13:30-13:45
2/14 Mon 13:30-13:50
2/15 Tue 13:30-13:50

「Yogaでリラックス」

藤田亜紀
KotoYoga DAZAIFU　YOGA instructor

出展ブース
『今つながろう』

国際協力機構（JICA） 国内事業部 市民参加推進課

国際協力機構（JICA） 人事部 開発協力人材室

国際協力機構（JICA） ガバナンス・平和構築部 ガバナンスグループ

JICA青年海外協力隊事務局

株式会社EMA

NPO法人国際協力NGOセンター（JANIC）

PARTNERS

助成

立正佼成会
一食平和基金

協賛

伊藤忠商事株式会社

公益財団法人
笹川平和財団

協力

アビームコンサルティング
株式会社

NPO法人
クロスフィールズ

独立行政法人
国際協力機構
（JICA）

公益財団法人
庭野平和財団

NexTreams
合同会社

後援

一般社団法人
SDGs市民社会ネットワーク

特定非営利活動法人
エティック

外務省

一般社団法人
グローバル・コンパクト・
ネットワーク・ジャパン
（GCNJ）

一般財団法人
自治体国際化協会

特定非営利活動法人
ジャパン・プラットフォーム

特定非営利活動法人
新公益連盟

日本NPOセンター